



東北大学



平成 23 年 11 月 7 日
東北大学未来医工学治療開発センター

東北大学未来医工学治療開発センター シンポジウム
「東北の未来がここから始まる」

日本における基礎研究の成果が医療・製薬業の臨床現場に届かず、国民に成果が還元されていないとの現状を改善するため、文部科学省が平成 19 年度から開始した「橋渡し研究支援推進プログラム」も今年で 5 年目という最終年度を迎えました。そこで東北大学未来医工学治療開発センター 5 年間の集大成として、実績報告と橋渡し研究の将来像及び、東北 6 県を結ぶネットワークに関するシンポジウムを下記の日程で挙行いたします。

多数の参加を頂きたく、周知への御協力お願い申し上げます。また、御多忙の折とは存じますが、皆様のご参加お待ち申しあげます（お問い合わせ先まで御一報頂ければ、お席は確保致します）。

記

日時：平成 23 年度 11 月 29 日（火曜日） 14 時～17 時 15 分
場所：長陵会館 2F 記念ホール（仙台市青葉区広瀬町 3-34）

次 第
第一部

- * 開会挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・東北大学未来医工学治療開発センター センター長 里見 進
- * 薬事教育プログラムについて・・・・・・・・山形大学大学院医学系研究科 教授 松田 勉
- * 福島版がん橋渡し研究とその成果・・・・福島県立医科大学 トランスレショナルリサーチセンター
センター長 和栗 聡
- * 秋田メディカルインダストリーネットワークの取り組み・・AMI 会長, 秋田大学大学院 整形外科学講座
教授 島田 洋一
- * 岩手医科大学における開発シーズ・・・・岩手医科大学医学部 教授 人見 次郎
- * 弘前大学における開発シーズ・・・・弘前大学大学院医学研究科 教授 伊東 健
- * 東北大学における開発シーズ・・・・東北大学未来医工学治療開発センター
審査・評価部門 浅田 隆太

第二部

- * 橋渡し研究支援推進プログラムの成果と将来像・・・・文部科学省研究振興局ライオンズ課
専門官 彦惣 俊吾
- * TR センター実績と将来構想・・・・・・・・東北大学未来医工学治療開発センター
副センター長 八重樫 伸生
- * 広域仙台知的クラスターと医療機器・・・・株式会社インテリジェント・コスメ研究機構 知的クラスター事業推進室
先進予防型健康社会創成仙台クラスター推進本部
事業総括兼研究統括 後藤 順一
- * オープンイノベーションと TR・・・・日本製薬工業協会研究開発委員会産学官連携部会
部会長 川上 善之
- * 閉会の辞・・・・・・・・・・・・・・・・東北大学未来医工学治療開発センター 副センター長 八重樫 伸生

【東北大学未来医工学治療開発センターについて】

東北大学未来医工学治療開発センター（以降TRセンター）は、東北大学におけるトランスレーショナルリサーチ（橋渡し研究：基礎研究の成果を臨床研究、治験に結びつける）を支援する組織として発足し、平成20年2月の開所以来3年余が経過しています。本格的な研究支援組織やCPC（Cell Processing Center：再生医療や、細胞移植による病気治療を目的にヒトの細胞や組織の培養及び研究開発を行う施設）、オープンラボスペース（賃貸 Lab）等を備えた建物の改修を昨夏完成させ、東北大学・宮城県のみならず東北6県及び全国の大学・企業の医療機器・医療材料のシーズを効果的に基礎研究から臨床応用まで一貫して支援する医工学基盤として新たな役割を担っています。

（お問い合わせ先）

東北大学未来医工学治療開発センター事務局

藤原 義明（ふじわら よしあき）

電話番号：022-717-7122

Eメール：y-fujiwara@trc.med.tohoku.ac.jp

（報道担当）

東北大学大学院医学系研究科・医学部広報室

長神 風二（ながみ ふうじ）

電話番号：022-717-7908

ファックス：022-717-8187

Eメール：f-nagami@med.tohoku.ac.jp